

# 出雲崎町 公民館だより



## 第476号

平成 29 年 1 月 11 日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

# 1月号



## ～ 2017 迎春～ 今年もよろしくお願いたします



### 今月のコラム

### 目と目合わせて 笑顔であいさつ

新春を心よりお祝い申しあげます

公民館長 佐藤 亨

皆様には清らかな新年をお元氣にお迎えのことと存じ上げます。昨年は、各事業に一方ならぬご支援をいただきました。感謝申し上げます。本年も町民各位が活気に満ちて活躍され、喜んで学べる生涯学習基盤を充実すべく、職員一同努めてまいりたいと考えております。本年も相変わりにませず各位のご指導を宜しくお願い申し上げます。



いつの世もそうであるが、良いこともあれば悪いがけないこともあるのが常ではある。暮にきて起きた糸魚川市の大火災は、被災者にとっては全く思いもよらないことだったであろう。寒さの中、灰と化した我が家を杳然と見入る姿は痛ましい。一日も早く生活が元に戻ることを願う。

さて、新年。今年はどんな年になるであろうか。夢と喜びがある生き生きとした日々を願わない人はいない。夢が叶い、喜びに溢れた光景は想像しただけで嬉しくなる。

かつて、アメリカのヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで日本人初の優勝を果たしたピアニスト・辻井伸行氏の母・辻井いつ子さんの講演を昨年の秋に聴いた。

伸行氏が生後間もなく全盲とわかり、事実を受け入れられない気持ちと不安・苦悩の中で子育てを始めた。伸行氏に生後8か月でピアノの音楽をCDで聞かせると機嫌がよかった。ジャンルは問わないが、中でもショパンの『英雄ポロネーズ』をかけると体中で喜びを表現した。CDが痛んだので別のピアノリストが弾く同じ曲のものを買ってきてかけてやったが、喜びを示さない。そこで、

前と同じピアノリストのCDを買い聞かせると再び笑顔でバタバタをし、喜んだ。いつ子さんはこの時、「この子は聴き分ける力があるんだ」と気づいた。小さい時から伸行氏は、音楽性・創造性に優れていたという。

ある時、いつ子さんは書店で盲導犬のイラストがある一冊の本に目が止まった。『フロックスはわたしの目』（視覚障害のあるエッセイスト・福沢美和著）という題名の本である。



その本には、福沢さんが視覚障害でも歌舞伎や美術展に出かけ、生き生きとした人生を送っていることが綴られていた。一気に読み通した。その後、いつ子さんは福沢さんに自分の気持ちを伝え、福沢さんと会うことになる。福沢さんから「障害者とあまり思わないで、健常者と同じように育てたい」と言われ、胸のつかえがとれた。香りを嗅がせたり、絵の説明をし、スキー・水泳・キャンプなどを通して自然体で育てていく中で、伸行氏の創造性が一段と膨らんで行く。福沢さんの影響である。（福沢美和さんは福沢諭吉のひ孫）そして、常に子どもの可能性を信じて、プロのピアノリストへの道を一緒に歩んできた。いつ子さんは自らの考えをこう語った。「子育てでは褒めることを基本に、自らは明るく、楽しく、あきらめない生き方を大切に」と。

人は厄介なことが生じると悪い方へ悪い方へと考えがちであるが、解決できないものはないという気持ちで、明るく・楽しく・あきらめずに何事も取り組んでいきたいものである。



## 平成28年度 出雲崎総合大学が閉講

12月21日(水)、中央公民館講堂において今年度最後の出雲崎総合大学「出雲崎を訪れた文人墨客～古代・江戸編～」を開催し、講座終了後には閉講式を行いました。

今年度も50名を超える方が受講し、全単位取得者(全14回受講)5名(下記のとおり)、基準単位取得者(11回以上受講)13名にそれぞれ認定書が授与されました。

どの講座も大変好評で年々参加者も増え、人気の出雲崎総合大学は、来年度もより一層の内容の充実を図り、様々な企画をいたしますので、皆さまのご参加をお待ちしています。



受講者による集合写真

全単位取得者(順不同)

生田 フジさん(小木)

佐々木 直江さん(羽黒町)

山田 正明さん(稲川)

渡辺 行雄さん(井鼻)

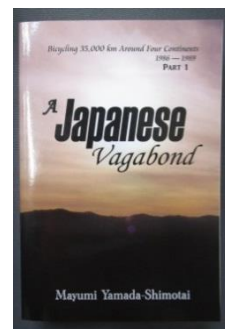
渡辺 広子さん(井鼻)

## 自転車流浪記を寄贈～下平真弓さん～

12月21日(水)、出雲崎町沢田出身の下平(しもたい)真弓さんが教育委員会を訪問し、図書館に自転車による地球流浪体験記を寄贈されました。

下平さんは、21歳の若さで自転車片手に渡米。その後4年近く、4大陸35,000さまよキを彷徨った経験を道中で書き綴った日記をもとに著した旅エッセーのPART2が昨年発行されて完結した。現在も世界を股にかけて活動されています。益々のご活躍を期待しています!

※写真:今回寄贈されたのは流浪記のPART1。英文。現在日本語で案内するFacebookページを更新中。 <https://www.facebook.com/AJapaneseVagabondJapanese/>



## 図書館だより(新刊案内)



### 中央公民館



**i** … 西 加奈子 著

「この世界にアイは存在しません。」入学式の翌日、数学教師は言った。ひとりだけ、え、と声を出した。ワイルド曾田アイ。その言葉は、アイに衝撃を与え、彼女の胸に居座り続けることになる。ある「奇跡」が起こるまでは—。



**月と太陽の盤** … 宮内 悠介 著

放浪の碁盤師・吉井利仙と、彼を師と慕う若き碁棋士・慎。ふたりが会おう入り組んだ謎の先に見える情念の闇と論理の光。碁をめぐり宿命に取り憑かれたような不思議な事件の数々は、ふたりに何をもたらすのか?

### 町立図書館(海岸公民館)



**紙の城** … 本城 雅人 著

東洋新聞はIT企業からの買収宣告を受けた。そのIT企業の会長を裏で操る権藤は、かつて東洋新聞にいた記者だった。パソコン音痴の社会部デスクの安芸たちは徹底抗戦を決意し…。記者魂を懸けた最後の攻防戦がいま始まる。



**あひる** … 今村 夏子 著

あひるを飼うことになった家族と学校帰りに集まってくる子供たち。一瞬幸せな日常の危うさが描かれた「あひる」。おばあちゃんと孫たち、近所の兄妹とのふれあいを通して、揺れ動く子供たちの心の在り様を、あたたかく鋭く描く。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



## 子育て講演会を開催します!!

町青少年育成町民会議では、子育て講演会を開催します。

子育てに不安や困難を感じていませんか？講演では、今の子ども達に不足している「直接体験」の内容等を楽しく、分かりやすく説明します。

親子の関係を見つめ直すいい機会です。子育て世代の保護者の皆さまの参加をお待ちしています。

○日時：1月24日（火）

19:00～20:30

○場所：中央公民館 2階 大広間

○講師：新潟県立大学 斎藤 裕教授

○演題：「虐待」の防止の方向性と  
親子で過ごす経験の大切さ

## 良寛記念館 ギャラリートークのご案内

良寛記念館では、3月31日までの間、新春企画展「良寛の書簡展」を開催しており、良寛の書簡や絵画等の展示品のギャラリートークを右記のとおり開催します。入館は無料です。皆さまのご来館をお待ちしています。

○日時：1月29日（日） 11:00～

○場所：良寛記念館

○解説：当館館長代理 永寶 卓

## 毎年1月26日は「文化財防火デー」です！

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼失した日であり、この日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災・震災・その他の災害から守るための文化財防火運動が全国的に展開されます。文化財を災害から守るためには、文化財周辺の地域住民の協力・連携が欠かせません。

出雲崎町にも多くの文化財があり、1月26日（木）には良寛堂（県指定文化財）において文化財防火訓練を実施します。貴重な文化財を大切にすると共に、親しみ愛護する心を育みましょう。

## 1月の公民館事業開催予定

○英会話教室 12日（木）・19日（木） ○出雲崎ッズ 16日（月）・23日（月）・30日（月）

○さわスポ教室 17日（火） ○書道教室 19日（木） ○子育て講演会 24日（火）

○ノーマディア・デー 20日（水）・30日（月） ○文化財防火デー 26日（木）

## 今月の一句



### 〈西乃越句会〉

初雪の予報聞きつつ膝さする

川西 遠藤 比呂女

白息のぶっかり合うて魚市場

てまり団地 本間 加津

### 〈越後出雲崎 渚会〉

買ふ鱈は県外産で海を見る

尼瀬 斉藤 凡太

漬樽をまわし干したる小六月

井鼻 細木 郵子

### 〈出雲崎小学生の俳句〉

新米は元気になるもと食べようよ

四年生 石井 亜実

新米はすぐくおいしくまっ白だ

四年生 安達 結羽

赤とんぼ夕日にまじり空を飛ぶ

五年生 中澤 真依

赤とんぼいっぱいいるよすごいなあ

五年生 田村 快斗

我家では枝豆合戦中

六年生 南波 凜

またちによばれて開けるまどガラス

六年生 小林 正和





## 新年のご挨拶 出雲崎町スポーツ推進委員協議会 副会長 小川 幹夫

新年あけましておめでとうございます。昨年中は公民館主催の各種スポーツ大会にご参加ご協力いただきありがとうございました。

昨年のリオデジャネイロオリンピックではメダルラッシュに沸き、最後まであきらめないで頑張る根性は素晴らしいものでした。4年後の東京オリンピックに、それ以上のメダルを期待して応援したいものです。

10月には、あの読売ジャイアンツにドラフト指名を受けた池田駿さん（背番号 48）。こんな小さな町からプロ野球選手が誕生するとは喜ばしいことです。ぜひ皆さんで応援しましょう。

また町民卓球大会が復活しますので、ぜひ大勢の方からのご参加をお願いします。

今年もスポーツ推進委員全員で頑張っていく所存です。町民の皆さまからもご協力いただけますよう、よろしく願いいたします。



## 1年間の成長を披露 ～柔剣道昇級審査会～



12月4日（日）に剣道教室と柔道教室の児童・生徒を対象とした平成28年度昇級審査会を開催しました。両教室合わせて24名の参加者が1年間の努力の成果を發揮しました。今年度の剣道ではこれまでの内容に加え、木刀を用いた「形」の審査も行いました。竹刀とは違う木刀の感覚に子供たちの顔つきもより真剣なものになっていました。柔道では受け身と実戦を行い、あいさつ、礼儀、技術などの点を審査しました。

1年の締めくくりとして行う昇級審査会は、日頃から練習に励む子どもたちにとって自身の成長を実感することができる良い機会になったことと思います。

## 多くの署名をありがとうございました ～聖火リレー誘致署名活動～

東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーを出雲崎町に誘致するために「奥の細道ルート」の実現を要望する署名にご協力いただきありがとうございました。皆様のおかげで当初の目標を上回る362名分の署名を集めることができました。集めた署名は奥の細道サミット事務局でほかの自治体の署名と合計し、大会組織委員会に要望をしていきます。

聖火リレー実現のため、今後とも応援をお願いします。



## 1月の「トレーニング教室」日程

1/11, 18, 25（水） 19:30～21:00

